

千曲地域
市民広報紙

ちくま未来新聞



公式ホームページ

発行：(一社)ちくま未来戦略研究機構 編集：白石茂樹 公式HP <https://ckm-mirai.org>
住所：〒387-0012 長野県千曲市桜堂521 電話・FAX：026-214-7905 (2月より変更)

「ちくま未来新聞」第14号構成
【第1面】3月定例会の課題／【第2面】上山田総合窓口設置／活動報告／【第3面】行政／【第4面】堂の山復活プロジェクト／【第5面】トピックス・千曲演劇祭【第6面】連載コーナー／【第7面】カルチャー・歴史講演会【第8面】スポーツ・パレーボール

今月のちくま百景



岡地天満宮(森)

【合格鉛筆】学問の神様・菅原道真を祀る千曲市森の岡地天満宮。太田道灌ゆかりの菅公御神像が信州に渡り、寛政年間に天満宮がこの地に造営されたとされる。岡地天満宮では平成24年から受験合格者が使用した鉛筆を「合格鉛筆」として受験生への貸し出しを行っている。志望校への合格を果たした受験生は奉納用に新しい鉛筆を納めるのが習わし。受験シーズンもたけなわ。春の訪れとともに「サクサク」の便りも続々届き始めることだろう。



小川市政 本格的に始動

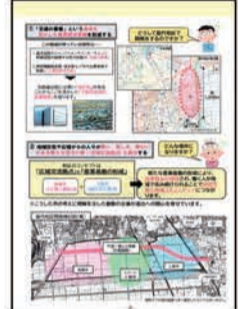
3月定例会 課題と論点は？

令和3年度予算案
小川市政初の予算案を審議する千曲市の3月定例会が3月1日招集される。12月の初議会で表明した「市政運営の基本的な考え方」を基に具体的な施策を問う、いわば「小川丸」の船出を占う機会である。

審議するのは顔ぶれが大きく変わった20名の新市議。「発想の転換、市民目線の市政」を基本姿勢に「文化伝承創造都市」を掲げる小川市長とどのような論戦が交わされるか注目だ。本号では、12月議会で的一般質問や市民の声から、3月議会でのいくつかの論点を探ってみた。

屋代地区大型商業施設

市報1月号に「屋代地区開発の「いま」Vol.1」と題して、屋代地区で進行している広域交流拠点整備のこれまでの経緯が明らかにされた。小川市長が選挙で公約した通り不透明だとされてきた開発計画の市民への情報公開を行ったもので、この姿勢は大いに評価されるものだろう。一方でそのコンセプトは「広域交流拠点」と「産業基盤の形成」としており、「工業系」と「商業系」の企業誘致の計画があることが明らかにされた。



屋代地区開発の「いま」より



大型商業施設誘致の行方は？

た。開発検討図としてそれぞれのエリアを提示しているが、企業立地の進め方や実現性については気になるところだ。地域開発推進室によると、何らかの進展があればまたVol.2として情報開示を行うという。

また、市道一重山2号線については計画が進展中で、2月15日と17日には地権者の説明会が行われた。これらの産業連携道路の構築で、どのような新しい千曲市のランドデザインを描こうとしているのか、議会での答弁を注視したい。

そのほかの論点



再開の日が待たれるあんずホール

あんずホールの復旧
台風19号で被災した施設の復旧についても市民の関心は高い。更埴文化会館(あんずホール)の工事完了は令和3年度末の予定だが、すでに一年四か月以上も使用できない状態が続き、市内の文化活動は戸倉創造館と上山田文化会館に集中している。皮肉なことにコロナ禍のイベント自粛によって何とかスケジュールが回っているような状況だ。

市内の各団体からは早期復旧の要望はもとより、会館内の小ホールや大会議室の仮再開を望む声もあがっている。しかし、文化課によれば大ホール以外の各施設も浸水によって内部に大きなダメージを受けているため大規模な修繕が必要とのこと。また、廊下なども床下に配管が通っているため工事が必要で、一部施設のみ利用を再開することは困難だという。3事業者による設計はすでに終了し、ようやく再開への第一歩が動き始めている。いずれにせよ復旧施工にあたっては、早急な対応と同時に当初の契約額を大幅に超えるようなことのないよう、議会にはチェック機能を働かせてもらいたいとのことだ。



2月17日に行われた全員協議会は報道陣の取材と傍聴が許可された

顧問設置について
小川市長が3月1日より千曲市に顧問を設置する方針を示したことに對し、市議会は全員協議会を開催。市長が出席して質疑が行われた。

顧問に名前が挙がったのは市長選で出馬を断念した民間コンサルタント。冒頭、小川市長は「提言やアドバイスを求めるコーディネーターをイメージしていた」と説明。決裁権の無い顧問である旨を強調した。複数の議員からは「市民から不安や反発の声が出ている」として、疑義が示された。これを受け、市長は3月からの顧問設置を見送り、「皆様から頂いたご意見をしっかりと受け止め、見直しを含め再度検討する」と答弁した。

創る

更埴建設株式会社
KOSHOKU CONSTRUCTION

更埴建設は人間的な環境をつくり、自然と調和した豊かさを見つけたい。いろんな場所でワクワクする未来を創るために

千曲市栗佐 1578 ☎026(272)3388

「地域に育まれて 一世紀」

中信建設株式会社
CHUSIN CONSTRUCTION CO., LTD.

中信建設の4つの強み

- 1 多彩な施工分野
- 2 人が魅力
- 3 真心アフターサービス
- 4 確かな技術力・総合力

〒389-0805 千曲市大字上徳間 234 番地 TEL 026-261-0141 (代) FAX 026-275-5571

未来戦略広場

十文字風

旧上山田町庁舎に
総合窓口設置の方針示される

小川市長は、公約として掲げた「戸倉上山田地区への市役所窓口の開設について」4月から実施すること

地域からの強い要望に沿うものだが、市議会等多くの関係者の理解を得た計画を変更するには、きちんとした合理的理由が必要だと思

一方「市民との協働による市政」を展開する拠点として大切な役割を果たすコミュニティ施設の管理は、市から地域に委ねるとの計画が進められている。



旧上山田町庁舎

今、全国の市町村は度重なる合併により市域は拡大、一定規模の財政力を保持しつつ生活環境は維持されているもの、伝統や人情といった面などソフトパワーの低下が指摘されている。このため、多彩な人材と多様な仕組みで進めるプラットフォームづくりが強く求められている。

このような観点から、上山田地区に設置する市民窓口係は、単なる市役所の取次機能の場ではなく、区長等、地域のリーダーや住民の「まち創建拠点」にコミュニティセンターへと発想を転換したらどうか。

そして、このような「小さな拠点」を周辺部に広げ、市民参加による協働のまちづくりを更に進めるべきと考えるがいかがか。

【ちくま未来戦略研究機構 調査研究部】

ちくま未来戦略研究機構

令和3年度事業計画

ちくま未来戦略研究機構では現在新年度の事業計画を策定中。新たな活動として青少年の活動の場所を提供する「学習支援等コースカフェ事業」を実施。また、「故郷の魅力発見事業」では、事業の一環として郷土の絵葉書の作成と、その活用による郷土学習を展開する予定。

ちくま未来サロンvol.19

みんなで話したい 千曲市の今

プロジェクトの始め方 レッスンを通して

トーク&ファシリテーター 田村英彦さん

この1年、私たちの意識や行動は多くの変化を突きつけられ、多くの活動の制限がありました。

「今何ができるか」が地域を想う人々たちに対して問われています。

今回のサロンは「プロジェクトの始め方と考える」をレッスンとして伝え、参加者の人々も手を差し伸べ合う時間を設けたプログラミングになっています。

3月9日(火) 午後2時~4時
参加費1人500円 定員30名

千曲市の今 プロジェクトの始め方と考える レッスンを通して



講師 田村英彦さん

ちくま未来サロンvol.20

カードゲームで学ぶSDGs

SDGs de 地方創生 ファシリテーター 小林達矢さん

SDGsとは「持続可能な開発目標」の略称。2015年の国連サミットで採択され、2030年に向けて多くの国で取り組みが始められています。

そのSDGsをみんなで一緒に考え、学び、楽しむ「カードゲームで学ぶSDGs」を千曲市で初開催します。SDGsに興味のある方大歓迎です。

3月14日(日) 午後1時~4時
参加費1人2000円(学生500円) 定員20名



ファシリテーター 小林達矢さん

カードゲームで学ぶSDGs 地方創生

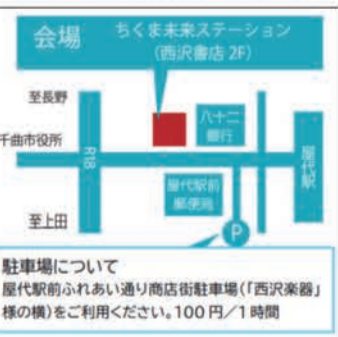
ちくま未来戦略研究機構 新電話&FAXを設置



FAX兼用のひかり電話を設置

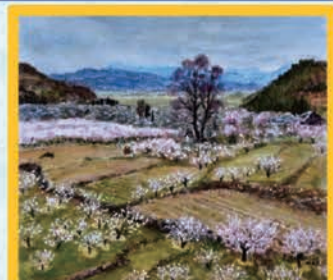
ちくま未来ステーション内の事務所に新たにひかり電話を設置しました。新しい電話番号は「026・214・7905(FAX兼用)」となります。よろしくお願いいたします。

ちくま未来ステーション



市民協働団体様の活動拠点としてもぜひご利用できます。

「月の都千曲」日本遺産認定記念 千曲市ふるさと絵はがき



地元水彩画家 待井、亮造先生作品

第一集、第二集 各10枚
3月末 信州千曲観光局、市内書店他発表頒布価格 各集700円、二集共1,000円

協賛 信州千曲観光局、千曲商工会議所、戸倉上山田商工会

会社紹介、新製品情報、求人、催し物など、ちくま未来新聞に広告をどうぞ



～掲載価格～
大 9.2×12.6cm 20,000円
中 4.6×12.6cm 10,000円
小 4.6×6.3cm 5,000円

お申込み・お問い合わせ 026-214-7905 まで

正社員・パート募集

小川市長と若手職員のアフターランチミーティング

市長と接する機会の少ない若手職員のグループと小川市長とのアフターランチミーティングの試みが始まった。

これは市長との距離を縮めて風通しの良い組織を作り、職員にやりがいを持って職務に当たってもらうという目的。初回のミーティングは応募のあった5名の職員が参加。全員異なる部署の20代から30代のグループが昼休みの三〇分間ほど市長と懇談した。

ざっくばらんに話を聞く機会にしたいという小川市長。懇談後、「街づくりに関しては真剣な議論になったが、若い方と話す機会は新鮮だった。一人一人が千曲市のことを真剣に考えているのがわかった」と感想を述べた。参加した職員の一人名は「以前から話を聞いてみたいと思っていた。今回良い機会を与えていただいた。これからの仕事に生かしていきたい」と話した。市長は今後も若手グループや個人とのミーティングを重ねる予定となっているとのこと。世代を超えた組織横断的な意思疎通の活性化に期待したい。



1月28日の初回ミーティング

令和3年度あんずまつり推進委員会が開催

2月12日、あんずの里観光会館で第66回あんずまつり推進委員会の総会が開かれ、日程などについて話し合いが行われた。昨年はコロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、今年は3月27日から4月11日までの日程で開催されることとなった。杏の開花は年々早まる傾向にあり、昨年は例年より一週間近く早い3月23日に開花したうえ、凍霜害もあった。顧問に選出された林慶太郎市議は「昨年は厳しい一年だったが、ピンチをチャンスに変えるあんずまつりにしていきたい」と抱負を述べた。



花さかフェスタは密回避のため中止に

交通安全賞章緑十字銀賞 坂城町の丸山勝弘さん

長年にわたり安全な運転を心がけ、安全運転の推進に顕著な功績があった人物に贈られる交通安全賞章緑十字銀賞。今回5年ぶりに坂城町の丸山勝弘さんが表彰された。

2月1日、千曲署で伝達式が行われ、丸山さんは「私なんか表彰されるとは」と恐縮。坂城高校の近くで週2回、小中高校生の交通安全の見守りを行ってきたが、交通量の多い場所にもかかわらず横断歩道でスピードを緩めなかったり、シートベルトをしていないドライバーにはその都度注意を促し続けた。

表彰式には長年支え続けた奥様も同席。今後について丸山さんは「子どもたちから『あの時のおじさんだ』と声をかけてもらうとやっぱり嬉しい。元気なうちは続けていきたい」と語った。



サポーター1000人プロジェクト



サッカー リベルタス千曲FC 市長を表敬訪問

1月28日、千曲市のサッカークラブ・リベルタス千曲FC（北信越リーグ2部所属）の塚口清文監督らが小川市長を表敬訪問。2年目を迎える北信越リーグ（HFL）での闘いに向けて、クラブ運営強化に関する要望書「リベルタスサポーター1000人プロジェクト!!」を手渡した。



塚口監督（左）と小川市長（1月28日）

現在、戸倉の千曲市サッカー場をホームスタジアムにしているリベルタスは、HFLに昇格後200人ほどの観客が訪れるようになった。その一方で、リーグ戦での他県への遠征費用が増大。市に対してサッカー場使用料の減免やバス貸し出し許可など、経費削減への協力要請を行った。また、1000人のサポーター獲得を目指し、知名度向上のため市報への情報掲載を要望。市長からの快諾を得た。（第8面スポーツ面に関連記事あり）



市長にHFC開幕戦への来場も依頼

人権教育推進員研修会

高齢者・こどもの人権の啓発

2月5日、市庁舎で人権教育推進員が対象の研修会が行われた。演題は「思いやりのある言葉かけ・行動を！」で、高齢者と子どもの人権問題の講演がメイン。それぞれの啓発ビデオが上映された。

認知症の高齢者への心がけとしては、言ってはいけない言葉や行動を解説。子どもの人権についても人権意識を高め、想像力を持つことの大切さが紹介された。

今年度はコロナ感染症の影響で各地区の人権研修会が中止となるどころが増えているが、推進員には研修会に積極的に参加するなど行動を起こすことが求められている。



新型コロナウイルス関連情報

千曲市では国の「持続化給付金」に市独自の加算給付金を交付している。対象はすでに国からの給付決定を受けている事業者（個人・中小法人）で、申請締切は3月19日。（問い合わせ先）産業振興課 事業継続給付金担当。

【県新型コロナウイルス情報】
新型コロナウイルス感染症の第3波は収束しつつあるとして長野県は2月16日、全県の感染警戒レベルを1に引き下げた。

新型コロナウイルス
有症者電話相談窓口

長野保健福祉事務所
（長野保健所）
☎026-225-9305
※24時間対応

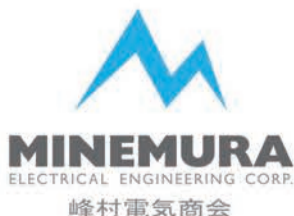
新型コロナウイルス
誹謗中傷等
被害相談窓口

☎026-235-7100
平日 午前8時30分
～午後5時15分



オープンしました
やきとり
おたふく

営業時間 16時～21時
住所 千曲市小島3145-7
電話 026-272-6820



こだめ、てる？

www.mine-den.com

「暮の丘」復活プロジェクト2021

地域協働で園児や大人たちの山遊びの場所を

有志らが整備活動に着手

更級地区の芝原にある堂の山は、二十年ほど前まで地元の保育園の園児らが遠足で訪れる遊び場だった。しかし現在では人の手が入らず荒れた状態となっており、この山を再び子どもたちが遊び、大人たちも散歩できる里山に整備しよう、と、地元の有志が活動を始めた。



将来的には社の表参道から尾根伝いに遊歩道にする構想

堂の山には山頂に飯縄社があるほか、かつては地名の由来となった草庵が建っていたという。その場所にはご神木の杉の木が残っているが、今年1月より隣の段々畑の耕作放棄地を伐採して整備が始まった。



徐々に仲間が増え、市外からの参加者も

活動の発起人の大谷公人さんは自身も子どもと一緒に遊んだこの場所を蘇らそうと、同級生らに声をかけ、整備を開始。毎週1回土曜日に作業を行い、すでに7回にわたって実施してきた。2月6日の作業にはこれまでで最多の8名のメンバーが参加した。

遊歩道を整備することにより、バードウォッチング、炭焼き、トレイルランニングなど将来の夢は様々に膨らんでいく。大谷さんは「少しずつゆっくり整備を進めていき、活動の幅を広げていきたい」と語ってくれた。

交通安全目標表彰式

令和3年度上半期の交通安全目標「僕たち・私たちの交通安全宣言」で、屋代小学校1年生の宮下夏葵君の標語が最優秀作品に選ばれた。これは長野県交通安全教育支援センターが主催し、県と県教育委員会及び長野県警察が後援しているもので、交通安全教室の際に2739名の児童から提出されたものの中から選考が行われた。昨年度の上半期・下半期は八幡小学校の児童が最優秀賞に選ばれており、3期連続で千曲市の児童が表彰となった。



最優秀賞を受賞した宮下夏葵君（屋代小）



宮下君の考えた交通安全目標は「よくみて みぎみて ひだりみて うしろみて まえみて」。2月18日に表彰が行われ、賞状と記念品が贈られた。この標語のポスターは県内の全小学校に配布される。

更埴西中学校 職業講演会

更埴西中学校では総合的な学習の一環で職業講演会を開催している。これは様々な業種や立場の人たちから「生き方」や「働く理由」「働くことの大変さ」「自分の仕事への誇り」などについて直接話を聞く取り組み。中学生のうちにはやっておくべきことや心構えを学び、働くことの意義について考えることで、今やるべきことを認識し、今後の進路に生かそうというものだ。

今年度は市内から8名の講師を招き、1年生の3クラス100余名が参加。1人50分間の講義となっていて、生徒たちは希望する2人の講師の話に耳を傾けた。例年だと看護師なども講師に加わっていたが今年度は新型コロナウイルスの影響で、市内の事業主らが中心となった。講演後には、生徒たちが書いた御礼の手紙が講師あてに送られている。さらに、西中学校では2年生時に市内の事業所や施設などを見学する職場体験学習（9月ごろ3日間）を行う。地域は市内川西地区が中心で、この際生徒らは自分たちでアポイントを取り、グループで訪問する事になっているという。



今年1月に行われた講演会の様子

読書感想文コンクール受賞（屋代高校）

屋代高校では毎年1年生が夏休みに課題図書読書の感想文に取り組み、「青少年読書感想文全国コンクール」に応募している。今年度は、このほか新たに「全国高校生読書体験記コンクール」（一ツ橋文芸振興会）に、校内から選考された5名の作品が応募。松川由奈さんの「愛されるということ」（『ハッピーバースデー』金の星社）が優秀賞を受賞。西村沙都さんの「当たり前ではない日々」（『フラミンゴボーイ』小学館）が入選に輝いた。

同コンクールには今回440校から7万6千篇の応募があったが、長野県で優秀賞は松川さんへの受賞となった。司書の中村智子さんによると県内進学校で読書感想文に力を入れている所は少ないとのこと。高校での多くの本の出会いは豊かな人生の糧となることだろう。

千曲市総合観光会館に小学生が制作した新聞が掲示

八幡小学校5年松組の児童たち

八幡小学校の5年生は昨年11月に社会見学で千曲市観光会館を訪問。地元の商品や観光地について学び、その成果を「社会見学新聞」としてまとめた。5年松組の児童36名はそれぞれテーマを選んで壁新聞作りに挑戦。新聞はパソコンで制作し、各自が新聞の名前を考え、写真などを選んでいる。制作期間は1か月ほどで、完成したデータを印刷したものを観光局に寄贈した。現在、観光会館入口に全員の新聞が掲示されており閲覧することができる。



高澤校長から表彰状が手渡された



松川由奈さん（左）・西村沙都さん（右）

ケーブルネット千曲 3月のおススメ

卒業式特集 卒業おめでとう一挙放送

高等学校			
屋代高校	12日(金)10:00~	屋代南高校	19日(金)10:00~
中学校			
屋代中学校	24日(水)09:00~	戸倉上山田中学校	23日(火)09:00~
埴生中学校	23日(火)14:00~	屋代高校付属中学校	31日(水)20:00~
更埴西中学校	23日(火)20:00~		
小学校			
屋代小学校	27日(土)09:00~	戸倉小学校	26日(金)14:00~
東小学校	24日(水)14:00~	更級小学校	24日(水)20:00~
埴生小学校	25日(木)09:00~	上山田小学校	25日(木)14:00~
八幡小学校	25日(木)20:00~	五加小学校	26日(金)20:00~
治田小学校	26日(金)09:00~		

「ケーブルネット千曲ガイド」
毎月1日発行



出演者はマスクをつけた状態で演技



杏童の舞台メンバーは現在10名ほど

2月14日、上山田文化会館で第16回千曲演劇祭が開催された。今年も新型コロナウイルスの影響で劇団・杏童の単独公演。実行委員長長の北村広幸さんは稽古時も感染防止対策に神経を使ったという。開催に当たってはかなり悩んだそうだが当日は盛況で、「大勢のお客さんが来てくれて良かった」と安堵の表情を見せていた。

今回の舞台「あたりまえ」は、感染症に過剰な反応を示す妻に翻弄される主人公の物語だが、脚本を担当した濃霧つかささんは「ネットの情報に依存することの怖さも描きたかった」と語る。「演劇は私たちの生活に身近な世界を描いているもの。もともと市民にも演劇というものが近い存在になれば」と期待を寄せた。



第16回 「千曲演劇祭」 劇団・杏童の舞台「あたりまえ」

第6回北信焼物展

復興の炎を燃やそう 焼き物の力 NAGANOの力

今年で6年目を迎える「北信焼物展」が屋代のアートまちかどで3月6日より開催される。今回は昨年の台風19号災害からの復興をテーマに22名の作家が参加した。光や希望をイメージした展示には「見に来た人が元気になってほしい」という願いが込められている。3月20日と21日には「作家と愉しむ茶と器」と題して出品作家が亭主を務め、制作した器で茶を立てる予定だ。3月28日まで開催。



【復興チャリティー販売】
会場でフクロウの形をした「復興不苦茶」を販売。吉野・五芳を取り除くよう被災した赤沼の大田神社でお祓いをしており、色は3種類（限定30個・¥1000）



3月の音楽イベント

上山田文化会館
きさらぎコンサート 元気
！14日（日）13時45分～15時30分 無料
屋代駅市民ギャラリー
まちなか音楽LIFE
18日（木）～20日（土）
20日は14時スタート 無料

東日本大震災写真展

3・11から今年で十年。被災地は復興に向かって歩みを進めているが、福島の問題が止まったままの状態になっている。そんな福島の町の姿をカメラに収め続けている写真家・飛田晋秀さんの写真展が屋代駅市民ギャラリーで開催されることとなった。今回展示される写真は80枚。千曲市内での公開は初めてとなる。写真展の実行委員会の佐々木さんは、被災後の福島県に

何度も足を運んできた。開催に当たり「3・11は衝撃的だった。決して風化させてはいけないと思う」と語る。震災直後は千曲市でも、福島などから36世帯もの被災者を受け入れていた。写真からあの日の記憶を蘇らせ、被災地に思いを馳せてほしい。【開催期間】3月22日（月）～28日（日）



写真・飛田晋秀

ロケツアーリズム

市役所1階ロビーに千曲市で撮影を行った数々の映画やドラマの関連資料が展示されている。千曲市で力を入れるロケツアーリズム。この3年間で市内で撮影された映画は13本。今年度にもロケ地として千曲市を選んだ団体は現時点で30件にものぼるといふ。



森將軍塚古墳 国史跡指定五十周年に 3月16日記念イベントを開催

埴科古墳群・森將軍塚古墳は、昭和46年（1971）年に国の史跡指定を受けてから今年で50周年を迎える。森將軍塚古墳館は50周年に当たる3月16日に無料開放を行うほか、記念バッジを制作して販売する。さらに3月13日から28日にかけてミニ企画展「見て感じてはにわー」展を開催。全国各地の埴輪の実物大パネルの展示に加え、常設展示されていない將軍塚の埴輪を特別に公開する。なお、16日の朝には古墳友の会のメンバーが古墳で記念撮影を行う予定。



森將軍塚古墳



記念バッジデザイン

お便り募集について

当新聞では地域の皆さんからの情報提供を歓迎いたします。また、ご感想やイラストなども募集しております。お気軽にメールやお手紙を編集部までお寄せください。
あて先 ③387-0012 千曲市役所 521
ちくま未来新聞おたより係
メール info@ckm-mirai.org

福島のご記憶 - 3.11で止まった町

飛田晋秀写真展

2021年
3月22日正午～28日
屋代駅市民ギャラリー
3月15日～21日（17日は休館日）
長野もんぜんぶら座

飛田晋秀
（ひだ しんしゅう）
福島県三春町在住。
元々は職人さんの撮影が専門。
3.11に衝撃を受け、福島その後をとり続けている写真家。



連絡先：実行委員会
070-6657-4027

第六回 北信焼物展

復興の炎を燃やそう
焼き物の力 NAGANOの力

3月6日（土）～
3月28日（日）
観覧時間 9:00～17:00
（休館日 3月8日・15日・22日）



開催6回目を迎えた今年の焼物展は「焼物の力」で令和元年東日本台風からの復興を支援会派・流派を超えた22名の作家たちの焼物が一堂に会します
茶道イベント、焼物チャリティー販売のほか元気な子供達の作品の特別展示もお楽しみください

会場：千曲市アートまちかど
観覧料：一般300円 高校生150円
中学生以下無料
主催：北信焼物展実行委員会
千曲市教育委員会



フォト&エッセイ 自転車のある風景

第十一回 自転車部品のリユース

写真と文・石黒靖彦

自転車の修理をしていると、壊れて交換した部品や、いらなくなった自転車に付いていた部品などがたくさん溜まっていく。そんな部品も取っておくと、何かあった時に補修部品として利用することが出来るので、少し手間がかかるが分解してとっておくようにしている。環境問題で大切な3R（スリーアール：リデュース=削減、リユース=再利用、リサイクル=再生）のうちの再利用である。同じ再利用といってもいろいろなパターンがある。大きくなってサイズが合わなくなった自転車や、乗らなくなった自転車をそのまま必要な人に譲る場合。自分のように使える部品を壊れた自転車の補修に使う場合。そして、自転車の部品を自転車の修理に使わずに、全く違う物に使うということも考えられる。古着を違う洋服に仕立て直すのと同じで、再利用なのだがリユースでなくリメイクという方法もあるのだ。お店のコロナ対策としてアルコール噴霧器を設置しようと思った時に、せっかくなので家にある自転車の部品を使うことにした。いらなくなったブレーキとレバーをワイヤーでつないだこの装置は、本体と足で踏む部分が固定されていないので、場所をとらずに好きなところに設置することが出来る画期的なものだ。いらなくなった自転車の部品が、世界にひとつしかないコロナ対策グッズへと生まれ変わったのだ。いつかコロナが収まったら、この装置を改造してケチャップディスペンサーにすることも可能である。そんな日が一日も早く来ることを願ってやまない。



ウッドハウスの世界

(11)

森村たまき

こんにちは、イギリス生まれのユーモア作家、P・G・ウッドハウスの翻訳をしております、森村たまきです。いきなり宣伝で始めて恐縮ですが、ウッドハウス以外の翻訳もしております。二月二十五日に岩波書店から刊行されるニコラ・レイシー著『法哲学者H・L・A・ハートの生涯（上・下）』の翻訳に参加しています。法学の世界ではあまりにも有名なハートですが、その生涯はフィクションを超えた面白さです。ご一読いただければ幸いです。

さてと、二〇〇七年ロードアイランド州の州都プロヴィデンスで開催されたアメリカウッドハウス協会のコンベンションの続きでした。土曜日はウッドハウス研究会で、全米全英から集ったウッドハウス研究者たちによる発表です。テーマは多岐にわたり、カトリック神父であるボストンのウエンデル・ウェリル師による「ウッドハウスと神」、ウッドハウスの母校ダリッジ・カレッジ図書館のマーガレット・スライズ氏による「ダリッジ的要素」、オックスフォードのソフィー・ラトリフ准教授による、当時執筆中だった『手紙で綴るウッドハウスの生涯』（二〇〇九）の進行報告と、同書のための個人蔵のウッドハウス書簡を提供してくれないかというお願い、ウッドハウスの伝記執筆者デイヴィッド・ジェイセンによる、ウッドハウスの思い出、『ウッドハウスとハリウッド』（二〇〇六）の著者、国会図書館のブライアン・テイヴス氏によるウッドハウスと映画、ウッドハウス研究の泰斗ノーマン・マーフィーが、彼の大作『ウッドハウス・ハンドブック』（二〇〇六）に入れられなかった資料について語る「デイレクターズ・カット」……と、今思い返してもあまりにも豪華絢爛な報告者陣でした。他にも「もしジューズが犬だったら」とか、「ウッドハウスとゴリラ」とか、楽しい報告が目白押しだったので、ノーマンはじめ、この時の報告者の多くは故人となつてしまいました。

丸一日、笑いは起こるけれども基本的に真面目な研究報告を聞き続けたその晩は仮装あり、トークあり、寸劇ありのバンケット。翌朝は別れのランチ（寸劇あり）で、私の初めてのアメリカウッドハウス協会のコンベンションは幕を閉じたのですが、この後再びニューヨークに戻ってウッドハウス史跡を歩き回り、ロングアイランドの旧ウッドハウス邸を訪ねてお墓参りもしたのです。その話は次回にいたしましょう。

※写真は英国陸軍中佐、ノーマン・マーフィーに教わった英国式敬礼。



おじよこな800字小説

作・塚田浩司

第十一回「僕の妻はかわいい」
僕の妻はかわいい。出会ったときからずっとだけど結婚して一緒に暮らすようになってますますかわいい。

でも、ちょっとだけぬけているところがある。特に結婚した当初、妻の家事力は壊滅的だった。例えば目玉焼きはだいたい焦げているし、ルウのカレーすらまともに作れない。

あと整理整頓も苦手。いや、それ以前に扉が閉められない。料理をする、調味料入れ、サラップの収納場所、お皿入れなど全部開けっ放し。そんなふうだから、たまに戸に頭をぶつけて「痛たたた」なんてやっていく。

そんな妻だけと最近はずっとマシになった。少なくとも塩と砂糖を間違えるみたいなミスはしないし、ごく稀に奇跡的に美味しい料理が食卓に上る。そんな時は思わず「これ、どこの店で買ったの？」と聞いてしまう。それに対して妻は「クックパッド見ながら作った」と自慢げに胸を張る。

人って成長するんだな。そう思った。
料理の腕も上がったので、ここ最近で献立のクックパッドをするようになった。餃子が食べたい、トンカツが食べたい。水炊きが食べたい。そのクックパッドに妻は喜んで応えてくれる。

近々でいうと菜の花のおひたしをクックパッドした。三月は苦いものが美味しい。特に菜の花のおひたしが僕は大好きだ。たしか十日前くらいに頼んだのだけど、一向に食卓に上らない。忘れちゃったのかな？ もう一度クックパッドしてみよう。僕は妻に声をかけようとした。

すると、妻はダイニングの椅子に座って、頬杖をついている。どうしたのかな？ と思い、じっと見てみると、妻はクックパッドに挿してある花をニコニコしながら見ている。青々とした軸の先端にポツポツと黄色い花が可愛らしい。クックパッドに挿すのもいいもんだね。感心したけど、なんだか違和感がある。

あっ、あれは菜の花だ。お浸し用に買ったはずなのに……すっかり鑑賞用になってる。
あー、お浸し食べたかったな。でも妻の表情を見てみるとこれも悪くないかな。

うん。やっぱり僕の妻はかわいい。



近藤ひさ子さん(稲荷山在住)

映画

TOHOシネマズ上田

東宝系のシネマコンプレックス・TOHOシネマズは長野県内では上田にしかない。



大型商業施設に隣接するシネコン

ここはしなの鉄道上田駅の温泉口から徒歩5分というアクセスの良さが魅力。駐車場も隣接する大型商業施設・アリオ上田に1900台完備されている。アリオ上田は午前9時から営業しており、飲食店も多い。サントミュージゼ（上田市交流文化芸術センター・上田市立美術館）もすぐ近くにあり、周辺は東信地区の文化発信拠点となっている。スクリーンは全部で8面あり、バリアフリーにも対応。



屋代高等学校付属中学校⑫ (最終回) 戸倉上山田のキャラクターPR

こんにちは屋代高等学校付属中学校です。3月になり、私達の研究も佳境を迎えています。そこで今回は高校へつなげる研究を行っているグループを紹介します。

このグループは、自分たちで戸倉上山田の特徴を取り入れたキャラクターを作り、キャラクターを知ってもらうことで地域のPRにつなげようと活動しています。当初、このグループはイベントなどでパンフレットを配り、PRにつなげようと活動していましたが、感染症の影響で活動が限られてしまいました。そこでキャラクターを取り入れたマスクなどを作り、幼稚園などの小さな子に配って地域内のPRをしてきました。

マスクを一から作ったり、殺菌したりなど苦労した点も多かったのですが戸倉上山田をPRするため、そして地域の方々の健康も願って活動してきました。

高校では、文化祭での着ぐるみ作り、キャラクターのスイーツ等を作ることにより戸倉上山田のPRに繋げていくそうです。

私たちもこの3月で卒業になります。今回の記事をもって、私たちの活動は終了となります。この一年間、私たちの活動記事を読んでくださり、ありがとうございました。私たちも活動を発信する場を頂き、とても嬉しかったです。今後も屋代高校附属中学校をよろしく願います。



歴史

歴史講演会「石清水八幡宮領小谷荘と屋代政国」より

【講師・国立歴史民俗博物館名誉教授・井原今朝男さん】戦国期の国人領主・屋代政国は天文22年（1553）の川中島合戦において武田側に与し、武田信玄の北信濃進出に大きな役割を果たした。

政国は屋代城を本拠地としていたが、信玄から荒砥城を知行地として与えられる。また猿ヶ馬場峠を守るため佐野山城を任された。当時、桑原は米の市が開かれるなど戦略・交通の要衝であった。京都の石清水八幡宮の文書には当時の小谷荘（おうなのしょう・現在の八幡ヶ塩崎地区）の耕地や年貢高が記されており、当時の領主と農民との関係が読み取れる。（2月13日・八幡公民館）

884 愛叫チャンネル

松本市出身のミュージシャン884（はやし）さんが今年2月より千曲市に移住した。その理由は「全体で協力し合おうとする温かい人が多いから...」という名目で、自然と温泉があるから」とのこと。現在、姨捨のゲストハウスで、時給10円で自分の時間を売るという【時給10円移住生活】をスタート。ご興味のある方はお気軽にコンタクトを！

チャンネル登録はこちらから 8ha8ya4shi@gmail.com

YouTubeチャンネルVol. 10



千曲市 楽しい山柳

お題「雑詠」

選者 宇沢伊十

- 血圧を 低くなるまで 計る父 重隆
- 高齢者 あんたは後期 わしや末期 俊明
- 言葉出ず そろそろ来たか 認知症 ふじ子
- 仏壇のけんか相手に愚痴こぼし ひろ子
- 慣らされて怖いコロナを甘くみる 義子
- エンディング ノートを書くほど 依子
- 財も無い けんぞう
- デジタルの革命なんて私無理 けんぞう



講演会の模様はケーブルネット千曲で放送予定



『未来の授業 私たちのSDGs探究BOOK』

最近ではテレビやニュースを観てもSDGsに関する話題も増え、言葉はよく耳にするけどどんなことなのか、詳しく知らない人もまだまだ多いのではないのでしょうか？SDGsは世界共通言語で、日本語では「持続可能な開発目標」と訳される英語の略語で「エスディージーズ」と読みます。2015年に国連で採択され、2030年の世界をより良くすることを目的に生まれたプロジェクトです。昨今では学校での授業にも取り入れられ、身近な課題を喚起することで学びの場を作っています。

巷ではSDGs関連の書籍も多く、入門書として読むものに迷います。本書はイラストも多数使用し小学校高学年からの学習として、親子でも一緒に学べる内容となっています。SDGsを知るにはまず関心を持つことです。そのために身近な社会問題への取り組み、課題解決への探究活動を促すことが重要です。SDGsが掲げる「17の目標」はもちろん、取り組みむべき問題をイメージしビクトリ化した漢字で表し、私たちができることをわかりやすく説明しています。大きな課題に取り組むには、目の前の小さな解決の積み重ね。世界を変えるのは地域や企業からのアクションです。本書から自分ごとのできる課題を見つけて、まずは取り組んでみてはいかがでしょうか？

※3月14日には、ちくま未来サロンで「カードゲームで学ぶSDGs」を開催予定。価格1800円（+税）西沢書店ほか県内書店で発売中。



篠ノ井横田 観音寺 見学会 完全予約制 (各家個別)

永代供養 跡継ぎ等、次世代に負担をかけません

墓石購入不要 墓仕舞いの心配もありません

室内・全天候型/宗教・宗派不問/お墓掃除不要

納骨堂

観音寺納骨堂 管理事務所

お気軽にお電話ください

0120-732-150

あなたの「情熱」を 応援する市民メディア

チャンネル登録 お願いします

NIBC ながそう NAGANO INTERNET BROADCASTING STATION

長野インターネット放送局 <http://www.nibc-tv.org>

【硬式野球】少年野球春季全国大会(3月26日~30日)に千曲市の千曲ボーイズが出場する。全国大会出場は4年ぶり3度目。



⑭村山選手・⑯横田選手は長野県出身

バレーボールVリーグ

ルートインホテルズブリリアントアリーズ

レギュラーシーズン終了・V1入替戦出場決定



新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発令により、日程が大幅短縮となった女子バレーボールのV2リーグ。ルートインホテルズブリリアントアリーズ(上田市)は首位キープのまま全日程を終了し、V1リーグ下位チームとの入替戦への出場を決めた。



v s 大野石油オイラーズ(1月31日)



今季唯一の千曲市大会

1月30・31日にことぶきアリーナで行われたV2リーグの千曲大会。ブリリアントアリーズは31日、大野石油オイラーズと対戦した。戸倉上山田中学校の倉田さんの始球式でゲームがスタート。立ち上がりは硬さが見られ連続失点を喫したが、タイムアウト後にブロックが決まり始め、このセットを25・21で奪うと、続く第2セットも連取。第3セットは一進一退の展開から村山選手(⑭御代田町出身)のアタックやセッターの横田選手(⑯岡谷市出身)のサーブが効果的に決まり、ブリリアントアリーズが見事3・0のストレート勝ちを収めた。



ルートインホテルズ3-0大野石油

「ホームゲームの緊張感で出だしは硬くなったが、コンビネーションもあっていい流れの試合になった」と振り返った。横田選手は「地元の皆さんに元気を届けたいと思ってプレーした」と挨拶。選手たちは会場に詰め掛けた千曲市のファンに対して感謝の気持ちを表した。

いよいよV1との入替戦へ

千曲大会終了後、Vリーグ機構は緊急事態宣言の継続により出場を見合わせるチームが出たことから従来の3回戦総当たりの試合方式を2回戦に変更。その結果、2月に予定されていたブリリアントアリーズの東御市でのホームゲームなどが中止となり、全日程を終了。2位以内を確定させたことでV1リーグの11位か12位のチームとV1昇格を賭けて入替戦を戦うこととなった(2月21日時点で対戦相手は未定)。なお、V1・V2入替戦の日程は4月3~4日の予定となっている(会場・長岡市)。

信州ブレイブウォリアーズ 3月日程(ホーム)

(ホワイトリング)
3月24日 19:05~
v s 琉球ゴールデンキングス

3月31日 19:05~
v s 京都ハンナリーズ

ご観戦の際には新型コロナウイルスの感染拡大防止のための来場及び観戦に関するルールを順守ください(公式HP参照)



v s 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ戦(2月10日)

2月唯一の北信開催となった10日のホワイトリング大会。BWは4連敗と苦しい戦いが続くなか、西地区3位の強豪・名古屋を迎え撃った。第3Qまでリードを許す苦しい展開だったが、第4Qに反撃。見事、87・80で名古屋戦での初勝利を収めた。試合後、勝久HCは「メンタルの強さが勝ちにつながった。この経験は大きい」と、チームの精神面の成長を讃えた。

信州ブレイブウォリアーズ

バスケットボール



優勝トロフィーと表彰状(右・塚口監督)



v s FCバイオレッツ戦(2月7日)

冷たい雨の混じる2月7日、第15回千曲市民体育祭サッカー大会決勝戦でリベラスはFCバイオレッツと対戦。フリーキックから先制を許したものの、2・1で逆転勝利し、見事大会7連覇を達成した。岡村キャプテンは会場のファンに「4月から始まる北信越リーグに向けて良いスタートとなった」とし、更なる応援を要望した。(第3面に関連記事あり)

リベラス千曲FC

サッカー

千曲市出身 多田仁美選手
日本リーグで記録達成

千曲市屋代出身のハンドボール日本代表・多田仁美選手(三重バイオレッツアイリス)が、2月6日の試合で日本リーグ通算500得点を達成した。

多田選手の所属するバイオレッツアイリスは現在4位でプレーオフの出場圏内にいる。プレーオフは男女ともに3月12日から14日まで行われる。決勝までの全6試合は衛星放送(J-S SPORTS)で無料放送される予定。多田選手の活躍に期待したい。

ハンドボール

SVSMV

上田西高校選抜初出場

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止となった選抜高校野球大会が3月19日、2年ぶりに開幕する。長野県勢としては6年ぶりに上田西高校野球部が出場を果たす。上田西は昨年の北信越大会では優勝候補の星稜(石川県)を準決勝で5・4で破り、準優勝を果たした。

なお同校野球部には更埴西中学校出身の内山大輝君(一年)が所属している。

高校野球

自然との調和を目指す企業です。

株式会社 アストロ電機は、電気通信工事・電気工事に関する設計施工及び管理保守を主な事業としております。

〒387-0018 千曲市大字新田2003番地

ASTRO 株式会社 アストロ電機

創立40年

電気通信工事・電気工事はアストロ電機にお任せ下さい!

☎ 026-273-2520 FAX 026-273-3006

受付時間 平日 AM8:00~PM5:00

山ノ瀧澤建設

長野の自然に育まれた木を使い、信州伝統工法を取り入れた住まい。

〒387-0015 千曲市鋤物師屋219-3

Tel 026(274)2703
Fax 026(274)2752
https://www.e-house.co.jp/y-takizawa/

※新型コロナウイルス感染拡大により予定が変更となる場合があります